

Press Release

2010.04.01



独立行政法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
〒212-8554
神奈川県川崎市幸区大宮町1310
ミュージアム川崎セントラルタワー
<http://www.nedo.go.jp>
理事長 村田 成二

2009 年度京都メカニズムクレジット取得事業の結果について

NEDO は、政府からの委託により 2006 年度から開始した京都メカニズムクレジット取得事業において、クレジット取得契約を締結するなど、以下のとおり 2009 年度事業を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 2009 年度事業の結果について

(1)2009 年度契約結果について

2009 年度においては、京都議定書目標達成計画におけるクレジットの取得方針である「①クレジット取得に伴うリスクの低減を図りつつ、費用対効果を考慮して取得する、②温暖化防止、途上国の持続可能な開発への支援を図る」という観点を踏まえ、GIS (Green Investment Scheme) を活用して別紙のとおり契約を締結しました。

2009 年度における総契約量は、4,150.0 万トン(二酸化炭素換算)^{注)}となります。

なお、事業開始以降の総契約量合計は、9,580.3 万トン(二酸化炭素換算)となります。

注) 2009 年 3 月 30 日にチェコ共和国環境省との間で締結いたしました GIS 契約 (4,000.0 万トン (二酸化炭素換算)) につきましては、2009 年 4 月 1 日より発効するため、2009 年度契約の案件として扱われます。

(2)2009 年度の政府へのクレジット移転実績総量について

2009 年度は、4,498.2 万トン(二酸化炭素換算)を政府管理口座へ移転いたしました。

なお、事業開始以降の政府への移転実績総量は 4,813.0 万トン(二酸化炭素換算)となりました。

2. お問い合わせ先

○本プレス発表の内容について

NEDO 京都メカニズム事業推進部 松本、田中 TEL 044-520-5185

○その他NEDO事業について

NEDO 広報室 萬木(ゆるぎ)、田窪 TEL 044-520-5151

- ① 2009年度移転実績総量:4,498.2万トン(二酸化炭素換算)
 (事業開始以降の移転実績総量:4,813.0万トン(二酸化炭素換算))
- ② 2009年度総契約量:4,150.0万トン(二酸化炭素換算)
 (事業開始以降の総契約量:9,580.3万トン(二酸化炭素換算))

契約締結先 (国名)	契約クレジット量 万トン(二酸化炭素換算)	契約に含まれる事業の概要		
		実施国	プロジェクト名	プロジェクトの概要
チェコ共和国環境省 (チェコ)	4,000.0	チェコ	※GISを活用した排出割当量購入契約に基づく、温室効果ガス排出削減プロジェクト等を実施。	住宅部門での省エネ促進、住宅部門での再生可能エネルギー利用促進、住宅部門でのパッシブエネルギー基準での建築促進等のプロジェクトをチェコ共和国環境省とNEDOとの両当事者間の相互協議により選定し、環境・地域住民に配慮して実施。
ラトビア共和国環境省 (ラトビア)	150.0	ラトビア	※GISを活用した排出割当量購入契約に基づく、温室効果ガス排出削減プロジェクト等を実施。	バイオガス生産、バイオマス利用、公共建造物のエネルギー効率改善、民間建造物のエネルギー効率改善等のプロジェクトをラトビア共和国環境省とNEDOとの両当事者間の相互協議により選定し、環境・地域住民に配慮して実施。

注1) GIS(Green Investment Scheme)とは、京都議定書第17条に基づく排出量取引のうち、割当量等の移転に伴う資金を温室効果ガスの排出削減その他環境対策を目的に使用する条件の下で行う、国際的な排出量取引のことです。

注2) 2009年度の政府へのクレジット移転実績総量は、当年度及び過年度契約に基づいて2009年度中に移転されたクレジット量を示します。